

学力向上に効果のある取組事例

宇佐市立駅川中学校

⑰ 校内研修などによる授業改善

取組の具体①

□授業者・学習者が一体となった授業づくりの推進

①ベースを揃える

教科の枠を超えて、ベースとなる「授業心得」と「目指す授業像」を設定。支持的風土のある学習環境づくりを進めている。

②主体性を生かす

学期に1回、生徒会が主体となって授業目標達成に向けた取組の総括を行っている。1学期は「楽しい授業」をテーマに、リモートによる全校討論会を実施した。

③視点を絞る

授業者・学習者が同時期に授業評価を実施。目指す授業像に沿って両面から振り返りを行い、授業の質的改善につなげている。

みんなで創る授業
育つける・育える授業

1. 授業で扱う物事、事象にはおもしろいところ、
2. 大切な部分をしっかりと、
3. 授業の目的や趣意をしっかりと、授業をこなして
4. 自ら学ぶ姿勢で、授業に参加しよう。
5. 多くの資料を読み、書くことは大切。
6. 自分の考えをお互いに向きあおう。

学ぶ楽しみ、
やりがいを感じ、
納得する授業
積極的に参加し、
高め合い、高め合う
授業

授業目標
<努力は実ら>
積み重ねを大切に
交流とメリハリを大切に
私語をしない

取組の具体②

□主体的・協働的プロセスを通じた「問題(課題)発見」を支える『読解力』向上の工夫

①前時の「振り返り」を本時の問題「課題」発見に効果的に繋げるための確認テスト(確認シート)を実施する。

②読解力に焦点を当てたテスト問題の作成と分析を行う。(教科部会)

③新聞記事を活用したワークシートを作成し、実施する。(国語科)

